



平成 30 年 2 月 7 日

各 位

会社名 アミタホールディングス株式会社
代表者 代表取締役会長兼社長 熊野英介
(コード番号: 2195 JASDAQ)
問合せ先責任者 取締役 清水太朗
TEL (03) 5215-7766 (代表)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 29 年 2 月 14 日に公表した平成 29 年 12 月期（平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日）の当初連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 12 月期連結業績予想数値の修正（平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 4,791	百万円 110	百万円 68	百万円 15	円 銭 13.29
今回修正予想 (B)	4,803	80	114	△337	△288.38
増減額 (B-A)	12	△30	45	△352	
増減率 (%)	0.3%	△27.5%	65.9%	—	
(ご参考)前期実績 (平成 28 年 12 月期)	4,729	77	53	△26	△22.45

2. 業績予想数値修正の理由

売上高につきましては、当社連結子会社である台湾阿米達股份有限公司が行う台湾国内の事業において、太陽電池市場の生産効率競争に伴う業界生産設備の技術革新によって、同国における太陽電池大口取引先の生産設備が変更となり、循環資源製造所において当初計画していた取扱量が未達になるなど予想を下回る一方で、国内地上資源事業が好調に推移したことにより、ほぼ予想通りの見込みとなりました。営業利益は、台湾での事業による売上高の計画未達により、予想を下回る見込みとなりました。経常利益は営業利益の減少はあるものの、為替差益の影響で予想を上回る見込みとなりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、台湾での事業において、太陽電池市場に代わる半導体市場での取引を進めてまいりましたが、台湾循環資源製造所において固定資産の減損損失を計上したことにより、予想を下回る見込みのため、当初業績予想を修正いたします。

(注) 上記予想値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なる場合があります。

以 上